

生駒市内の交通手段の利用に関するアンケート調査に

ご協力をお願いします（案）

市民のみなさまには、日頃から市政の推進にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市には、市民のみなさまの日常的な活動を支える移動手段として、幹線鉄道、支線鉄道、バス路線網が整備されております。しかしながら、本市の傾斜地が多いという地形上の特徴や今後予想されている急激な高齢化の進展などにより、下記のような問題が今後 10 年以内に生じることが予想され、現時点においてもコミュニティバスをはじめとする公共交通の充実に対する要望が寄せられています。

- ・ 現在、駅や公共施設への公共交通手段がない、或いは不便な地域がある
- ・ 駅の徒歩圏であっても坂が多く、駅への行き来が困難な高齢者が増える
- ・ 高齢化の進展に伴い、通勤交通が減少し、公共交通の需要構造が大きく変化する

このような状況の中、本市では、市民のみなさまの日常的な活動を支える移動手段としての公共交通のあり方を検討し、今後における地域公共交通の活性化を総合的かつ一体的に推進するための計画である「生駒市地域公共交通総合連携計画」を今年度中に策定したいと考えております。

そこで、検討を行うための基礎資料として、市民のみなさまの日常的な活動や公共交通のニーズを把握するため、アンケート調査を実施することとしました。

調査対象者は、生駒市にお住まいの世帯から無作為に選ばせていただきました。対象となられた方々には、誠に恐縮ですが、別紙の質問事項に是非お答えくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、「生駒市地域公共交通総合連携計画」は、“生駒市地域公共交通活性化協議会（※）”で検討を行っており、調査内容を協議会に提供させていただきますことを、ご了承いただきますようお願いいたします。調査結果は、統計的に処理・集計の上活用させていただきますので、回答者個人の意見が他に漏れることは一切ございません。また、本調査の目的以外に使用することは一切ございません。

お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 22 年 8 月

生駒市長 山下 真

※生駒市地域公共交通活性化協議会

「生駒市地域公共交通総合連携計画」の策定をはじめ、地域公共交通の活性化を通じ生活交通の維持や地域の活性化に向けた方策を検討するため、平成 21 年 11 月に設置しました。

本協議会は、本市市長を会長とし、公共交通事業者等、道路管理者、公安委員会、市民の代表者や公募市民、学識経験者など 20 名により構成されています。